

【募集人数】全国 400 名

(各都道府県、政令指定都市等の募集人数枠は 4 名以上)

【対象者】中学 3 年生、高等学校 1～3 年生、高等専門学校等 1～3 年生に在籍する生徒

※通信制高校等の卒業により、高校卒業資格、または大学受験資格が得られること。

【申請資格】①ひとり親世帯(母子家庭、父子家庭等)であり、就学に関して経済的に困難な生徒

②夢を実現するための意欲があり、社会へ貢献を希望している品行方正な生徒

③全母子協加盟団体の会員、及び入会を希望する方の子ども(生徒)

④会員登録している加盟団体及び入会を希望する団体代表者が小学生として推薦するに相応しい生徒

○以下の場合には申請(応募)の対象外となります。

①保護者及び保護者の扶養家族を基準として、2023 年(令和 5)年の「世帯一人あたりの収入平均額」が 100 万円以上の場合

※「世帯 1 人あたりの収入平均額」算出方法は全国母子協ホームページ「申請書の書き方」に掲載していますので、ご確認ください。

②2023(令和 5)年度の学校出席率が 80%未満の場合

・遅刻、早退は欠席扱いとなる場合があります。遅刻などが多い場合は申請書提出団体にお問合せください。病気・ケガなどや欠席等せざる得ない理由がある場合は、その事柄を証明する書類(診断書)等の提出があれば対象外としない。

③兄弟姉妹による複数の申請があった場合(1 世帯 1 名のみ受付)

【申請締切】2024 年 4 月 19 日(金)

※2024 年 3 月 21 日より受付開始)

【必要書類】

(1)「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』申請書

(指定用紙)

- (2) 令和 5 (2023) 年の収入がわかる書類
- (3) 令和 5 (2023) 年の住居状況がわかる書類
- (4) 通学交通費、駐輪費を証明する書類
(2023 年 4 月 ~ 2024 年 3 月)
- (5) 個人調査書 (指定用紙)
- (6) 在学証明書

※全母子協ホームページ「夢を応援基金『ひとり親家庭支援奨学金制度』」申請書の書き方(記入要領・添付資料等についての注意)に従ってください。

※申請書類に不備がある場合は選考の対象にはなりませんのでご注意ください。

※提出書類において記入内容が事実と異なる場合は、採用を取り消す場合があります。

【お問合せ先】

○全国母子寡婦福祉団体協議会加盟団体(居住地の団体)
(全国母子寡婦福祉協議会ホームページより居住地の団体をご確認ください。)

HP: <https://www.zenbo.org/scholarship>

○一般財団法人全国母子寡婦福祉団体協議会事務局

T E L : 03-6718-4088 F A X : 03-6718-4087

e-mail : support@zenbo.org

■ 3 月の予定 —————

◆「YELL ながさき定期法律相談」

3 月 21 日 (木) 13:00 ~ 16:00 《事前予約受付中》

担当は 鷲見 賢一 弁護士

弁護士法人 ALAW&GOODLOOP 長崎オフィスホームページ

<http://agl-law.jp/aboutus/office/nagasaki-office/>

※ 鷲見弁護士共に長崎県弁護士会所属です。

※ 日程等合わない場合はご相談ください。

※ 来所しての相談が難しい場合は、電話法律相談も行なっております。まずはお問合せください。

■ 編集後記 —————

◆ 雨の日の何気ない思いやり

雨の日は憂うつな気持ちになりますよね。そんなとき、通勤や外出するときに周りの人の行動を見てみてください。そこで発見できることがあります。雨の日は当然、傘をさしていますよね。雨の日は普段よりも歩きにくさを感じます。そのときに私は気がつきました。

多くの人が人とすれ違うときに自分の傘がほかの人にぶつからないように行動していました。これはすばらしい気づかいだと感じました。もしこの気づかいができなければ余計なトラブルになり不愉快な気持ちになりますよね。

私たちは日常生活の中で自然に人を気づかい、思いやっていたのです。それを見ていてとても温かい気持ちになりました。

傘のよけ方も人を思いやる行動です。相手よりも傘を高く持ち上げる人、相手と反対側に傘を傾げる人、傘を少しすぼめる人など気づかい、人を思いやる行動は人それぞれちがうことも面白いと思うし温かさを感じました。

そんな何気ない気づかい、思いやりがいい人間関係、環境を作っていくのだと感じました。

忙しさや疲れから自分優先になりがちです。いつでもだれでもできる気づかい、思いやりを忘れてはいけないと思います。

自分自身も周りの人もそれが家庭でも職場でもみんなが気持ちよく過ごせるように日ごろから気づかい、思いやりを意識していこうと思いま

@ 長崎県にんしん SOS 相談窓口

/